

子育て世代の当事者視点で企画の種 新規事業立案や販促企画の経験を 活かした地域活性化・交流の拠点

コワーキング喫茶
こそあどっと
cosoadot

「cosoadotを利用される方を通して、
街がもっと好きになる」と話す中山代表



は、中山代表が仕事相談にも乗り、コラボレーションでできる先を紹介したり、活動を知ってもらうためのイベントへ参加を呼びかけたりと応援をしているほか、利用者同士の出会いから自然と活動が広がることもある。営業は土日祝を除く平日9時～18時までで、平日夜間と土日祝は

DaccoDayが運営するコワーキング喫茶 cosoadot（町田市南町田、中山綾子代表、042-706・9194、<https://cosoadot.com/>）

は、地域のコミュニティスペースとして2019年9月に開業した。

「地域に点在するコレ・ソレ・アレ・ドレも集まる場所」というコンセプトのもと、仕事や子育て、趣味などの拠点として活動したり、喫茶店のようにおしゃべりや息抜きに利用したりと多様な世代が集う。池に金魚が泳ぐ中庭を眺める落ち着いた和カフェのような雰囲気のファンも多い。

30分からの時間単位で利用できるドロップインのほか、小さなお子様連れのグループや習い事の講師には個室予約、料理家にはレンタルキッチン、自宅住所を名刺に記載したくない個人事業主には月極の事務所利用が人気だという。趣味や持っているスキルを活かして活動を広げたいという人に

イベントスペースとして貸し出す。子どもがいるグループやクラブの打ち上げなどのパーティー利用が多いそうだ。

今年からは、多様なスキルを持った利用者が、企業のチラシ制作やSNS運用などを請け負う広報支援事業もスタートした。「人手不足やノウハウ不足に悩む企業を手助けすることが地域交流になり、街の元気や住みやすさにつながれば」と、中山代表は語る。



中庭を臨む和テイストな店内